

2022年(令和4年)8月12日(金曜日)

室蘭・海星学院高生徒

【室蘭】室蘭市高砂町の海星学院高校(堺俊光校長)1、2年生5人が6、7の両日、日本ユネスコ協会連盟(東京)主催の「高校生カンボジアオンラインスタディーツアー」に参加した。カンボジアで暮らす人々の声をオンライン上で聞き、異国への理解を深めた。

同連盟は書き損じはがきを集め、換金し、途上国に学校を建設する「世界寺子屋運動」を開。海星学院も参加している。今回のツアーは現地の子どもたちとの交流を通じて、カンボ

ジアが抱える諸課題を学び、コロナ禍でもできる取り組みを学校内外に発信してもらつたために実施。東京や大阪、愛知など全国から8校が参加した。

同学院では大型スクリーンを使い、現地スタッフの案内のもと、授業や人々の生活の様子を知った。「なぜ学校に通うのか」「ブタを飼つ人は多いのか」とリアルタイムで質問していた。写真の福田妃芽さん(15)は、「カンボジアの人たちの家は自分たちで造ると知り驚いた。写真だけじゃ伝わらない、現地の雰囲気を知る」ことができて良かった」と笑みを浮かべた。

(林帆南)

カンボジアの子と交流

ユネスコ事業 オンラインで結び



カンボジアの学校(寺子屋)の子どもたちと交流した海星学院の生徒